



令和6年1月9日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和6年1月7日（日）午後1時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の南東約90 kmの海域において、同海域を南西進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート1隻（艦番号「533」）及び同ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦1隻（艦番号「136」）の計2隻を確認した。

その後、8日（月）にこれらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、3日（水）に奄美大島（鹿児島県）と横当島（鹿児島県）との間の海域を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

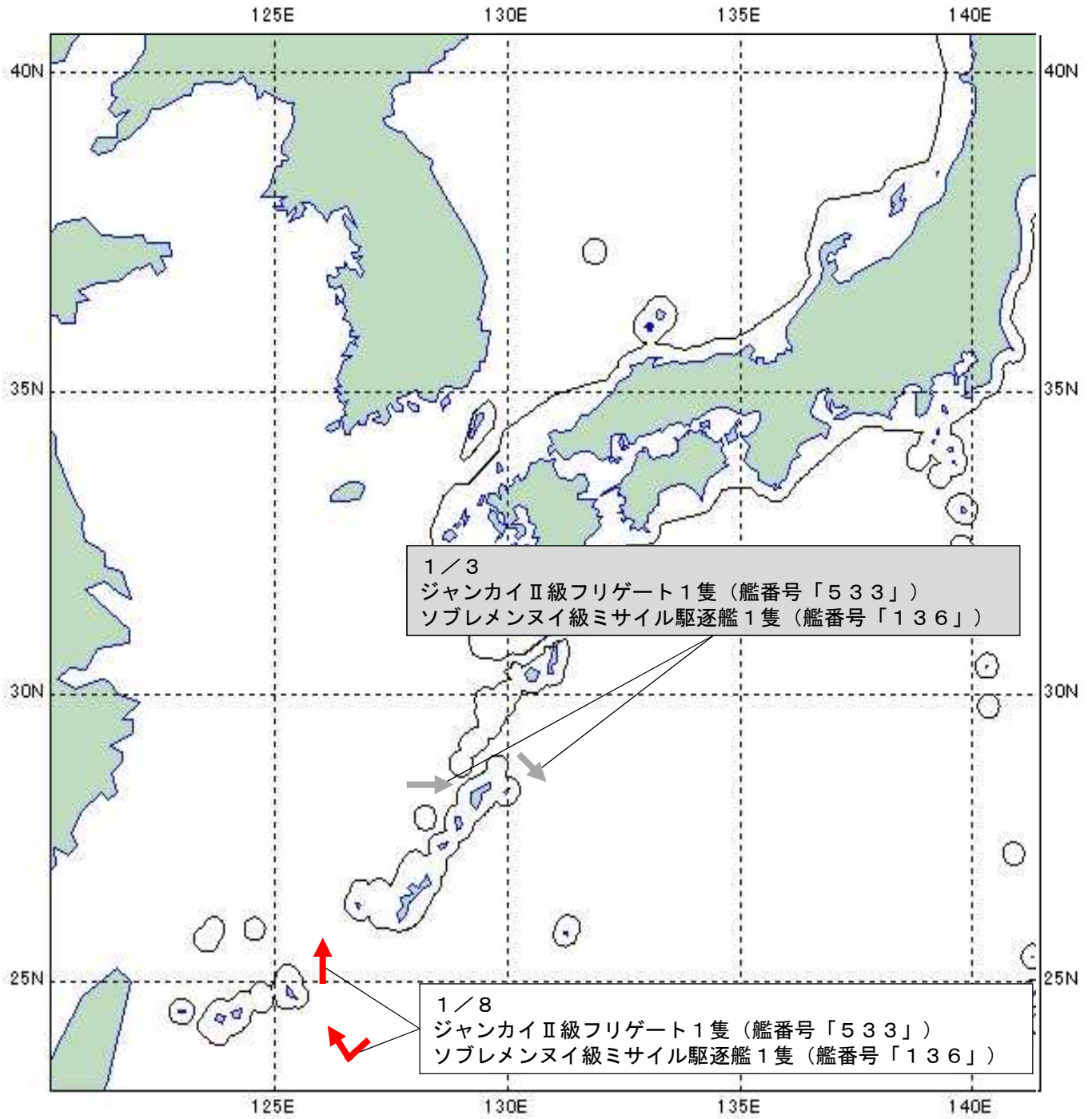
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「533」）



ソブレンヌイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「136」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既公表